

製造販売後調査に関する公開情報

調査名：イジユド点滴静注 25mg・300mg イミフィンジ点滴静注 120mg・500mg
切除不能な肝細胞癌患者を対象とした特定使用成績調査（全例調査）

調査依頼者（情報提供先）：アストラゼネカ株式会社

調査の目的：イジユド点滴静注 25mg・300mg（以下イジユド）及びイミフィンジ点滴静注 120mg・500mg（以下イミフィンジ）が、実際の治療でどのように使用され、その結果どのような効果、副作用（ふくさよう）があったかなどを目的に調査を行います。

実施診療科・責任医師：消化器内科・渡辺 秀樹

調査の対象となる方：イジユド及びイミフィンジの効能・効果のうち、「切除不能な肝細胞癌」に対し、イジユド／イミフィンジを併用投与あるいはイミフィンジを単独投与したすべての患者

調査の方法：切除不能な肝細胞癌の治療でイジユド及びイミフィンジを使用した全ての患者さまを対象に、電子カルテ等に記載されている情報を、担当医師が患者さまごとに調査票に記入した上で調査依頼者へ調査票を提出します。

この調査のために特別な検査を行ったり、プラセボといわれる偽薬（ぎやく）や、対照薬（たいしょうやく）（治験薬（ちけんやく）と比較する薬）を投与したりすることはありません。あくまでも、日常の診療についての調査であり、調査にご協力いただくことによって、特に患者さんの負担が増えることもありません。

調査期間：2022年12月23日 ～ 2026年12月31日

その他：

こちらの調査にあなたが参加しているか知りたい場合や、学会や論文などにあなたの診療情報が使われたくない場合は下記窓口にご連絡ください。

（但し、調査終了後の場合で学会や論文で既に公表後の場合は情報の削除が難しい場合があります。ご了承ください。）

問い合わせ窓口

横須賀共済病院 臨床研究センター 046-822-2710（代表）

平日：月曜～金曜 9時～17時